

周南市と京都大学フィールド科学教育研究センターは、連携協定を締結しました。

平成24年9月27日

連携協定調印式



協定書に署名した後
笑顔で握手を交わす
市長とセンター長

周南市は、自然と産業が調和したまちづくりを進めており、「緑の基本計画」においても市民生活の中にある緑を重要なものとしてとらえています。

今後、関連事業を積極的に推進していくために、森里海連環学という分野で、自然の再生と持続的な利用を研究されている京都大学フィールド科学教育研究センターと連携協定を締結いたしました。

これにより、地域創造・地域振興および教育・研究の発展を目的として、両者が協力していくこととなりました。

